

## リーグホーム戦会場で献血協力!

6月11日(日)、サッカーJ2ブラウブリッツ秋田の試合がホームである秋田市で開催されました。その会場内に明治安田生命保険相互会社秋田支社の主催により「シャレン!で献血」の活動として献血を実施しました。

希望者にグッズをプレゼントする他、選手も看板を手に呼びかけを行うなど、会場全体で献血を盛り上げていただきました。当日は明治安田生命保険の社員の方やブラウブリッツ秋田のスタッフの方、そして来場した方から全部で61名のご協力をいただきました!

今まで献血へ触れていなかった方が、新たに献血をしてくれる機会に繋がりました!



スタジアム前の献血バス



ブラウゴンと中村選手も献血を応援

## おしゃべりサロン「日赤でかだろ」のご案内

本学では、令和4年8月に、地域の皆さんが誰でも気軽に参加できる交流の場として、おしゃべりサロン「日赤でかだろ」を開設しました。

サロンでは、看護学生による血圧測定や健康体操、健康ミニ講話(栄養法や介護予防など)を行っています。楽しみながら健康への知識を深めることができるイベントです。相談コーナーには専門職が常駐し、健康に関する日々のお悩みにも丁寧にお応えします。

お話ししながら、お互いがふと笑顔になれる、そんな空間です。

通院の帰り、お散歩ついでに、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



健康体操の様子

### 〈開催日時〉

- 9月13日(水) 10:00~12:00
- 10月25日(水) 10:00~12:00
- 11月22日(水) 10:00~12:00

〈開催場所〉日本赤十字秋田看護大学  
1階 101多目的室・102講義室

〈参加費用〉無料

〈事前申込〉不要 お好きな時間にお越しください

# 赤十字秋田

No.83  
2023 夏号



JAPANESE RED CROSS AKITA JOURNAL

## 未曾有の大雨災害が発生～日赤秋田県支部の動き

7月14日から16日にかけて、梅雨前線の停滞により東北地方の北部を中心に記録的大雨になりました。秋田県でも複数の地点で24時間降水量が観測史上1位の値を更新し、秋田市をはじめ多くの市町村で河川氾濫や内水氾濫が相次ぎ、土砂崩れや家屋の浸水など大きな被害を受けました。

日赤秋田県支部では15日に支部災害対策本部を設置、迅速な情報の収集に努め、被災市町村へ救援物資を届けたほか、避難所における医療ニーズの調査やリラクゼーション等を実施しました。



7月18日 | 五城目町へ救援物資を輸送。併せて健康生活支援チームが被災者にリラクゼーションなどを行いました。



7月22日 | 五城目町で秋田市赤十字奉仕団と災害看護奉仕団とともに、炊き出しによる味噌汁と炊飯袋を使用した白米を提供。断水の続く中、「久しぶりの味噌汁だ。」とお話をされる方もおり、とても喜んでいました。



### 「令和5年7月7日からの大雨災害義援金」 (秋田県大雨災害)の受付を開始しております

受付期間 令和5年7月21日(金)～令和5年10月31日(火)  
受付口座 【日本赤十字社秋田県支部】  
銀行振込 【1】秋田銀行本店 普通預金「516304」  
【2】北都銀行本店 普通預金「888228」  
詳細はホームページをご覧ください。

たくさんの義援金をお寄せいただきありがとうございます。  
8月22日現在 件数 1,039件 金額 65,996,264円



7月24日 | 赤十字病院こころのケア班が秋田市の避難所において被災者へこころのケア活動を実施しました。





## 4年ぶりとなる「赤十字キッズタウン2023」を開催しました!



赤十字病院 | 看護師体験



秋田県支部 | 活動前の敬礼



乳児院 | 保育士体験



点訳赤十字奉仕団 | 点字体験



ハートラちゃんマスコットづくり



秋田県支部 | 災害救護体験



血液センター | 献血業務体験



秋田県支部 | 吹き出し体験



秋田県支部 | 災害救護車両の見学

子どもたちが赤十字職員となり、働き、学び、遊ぶことを通して親子一緒に赤十字を知ってもらおう体験型イベント「赤十字キッズタウン」を5月28日(日)に日本赤十字秋田看護大学・短期大学で開催し、4歳から12歳までの110人の子どもたちが参加しました。

普段経験できない災害時の救護体験や献血業務、保育士、看護師、薬剤師などのお仕事体験を、はじめは緊張した様子の子どもたちでしたが、職員に教えてもらいながら真剣な表情で取り組んでいました。

さらに秋田県赤十字点訳奉仕団による点字、秋田市赤十字奉仕団と秋田北高校JRC部による「ハートラちゃん」マスコット作り、災害救援車両への乗車や吹き出しなど、赤十字に関する様々な体験を楽しんでいました。



当日のお仕事体験の様をご覧ください。

おかげさまでキッズタウンへの参加ご応募を例年たくさんいただいております、惜しくも抽選に外れた応募者の方には「災害車ペーパークラフト」をお送り致しました。次回もたくさんのご応募お待ちしております。



## 「フレイル予防サポーター養成講座」を開催しました!

6月8日(木)、7月13日(木)の両日、「フレイル予防サポーター養成講座」を開催しました!フレイル予防サポーターとは、各地域においてフレイル予防を推進していただくリーダーのことです。

両日とも県内各地から約50名ずつが参加しました。参加者からは「少しの運動でしたが、心地よい汗も出てとても楽しい講座でした」、「サロンで実施してみたい内容でした」など、たくさんの嬉しい感想をいただきました。

今年度は県内各地で5回開催します。講座を受講した皆さんが地域でフレイル予防を推進して下さることを期待しています!



フレイルについて



理学療法士による運動



オーラルケアについて



# あなたのご寄付でできること

皆さまからのご支援は、赤十字のさまざまな活動や救援物資の購入などにカタチを変えて、緊急時に寄り添います。

## 2,000円 ▶ 感染症防護具 / 約2人分

感染症まん延状況下で救援活動を実施する際に必要な防護具(マスク、フェイスシールド等)約2人分を備えることができます。



画像はイメージです

## 3,000円 ▶ 安眠セット / 1人分

避難先での生活を少しでも快適に過ごしていただけるよう、キャンピングマット、枕、アイマスクなどが一式収納された「安眠セット」を1人分備えることができます。



## 5,000円 ▶ 緊急セット / 1セット4人分

避難先での生活にあると便利なマスク、ウエットティッシュ、ラジオ、懐中電灯、歯ブラシなどが一式収納された「緊急セット」を1セット(4人分)備えることができます。



## 10,000円 ▶ 毛布 / 5枚

避難所での生活に必要な毛布を5人分備えることができます。



## 25,000円 ▶ 心肺蘇生訓練人形 / 1体

日本では、7分に1人が心臓突然死で亡くなっています。突然の心停止に陥った人を救う「心肺蘇生」を学ぶための器具「心肺蘇生訓練人形」を整備することができます。



## 100,000円 ▶ 訓練用AED / 1台

心停止から5分以内に電気ショックを行うことで、いのちを救える可能性は高まります。「AED」の使用方法を学ぶための器具「訓練用AED」を整備することができます。



※ご協力の際には右の払込取扱票をご使用ください。なお、2,000円以上のご協力をいただいた方は会員として登録させていただきます。登録不要の場合は、振込用紙の通信欄にチェックしてください。

### 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 2 5 1 0 1	加入者名	日本赤十字社秋田県支部	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	3 3 7 7	おなまえ	ご依頼人	TEL ( )	手数料無料	文書扱
備考		料金		日	附	印					
備考		備考		免							

記載事項を訂正した場合は、その箇所訂正印を押してください。

切り取らないでお出ください。

この受領証は大切に保管してください。

### 払込取扱票

99 仙台	口座記号番号	0 2 5 1 0 1	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	3 3 7 7	日本赤十字社秋田県支部	料金	免		
加入者名	日本赤十字社秋田県支部							備考		
通信欄	<input type="checkbox"/> 領収書希望 <input checked="" type="checkbox"/> 領収書は手配しませんでしたか? <input type="checkbox"/> 市町村報・町内会の回覧 <input type="checkbox"/> イベント <input type="checkbox"/> 赤十字講習 <input type="checkbox"/> 当支部からの郵送 <input type="checkbox"/> その他( )									
ご依頼人	おなまえ							日	附	印
おところ(郵便番号)	秋田銀行 本店 普通 516274 北都銀行 本店 普通 305373							日	附	印
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号 仙第9783号)	この払込取扱票は、ご寄付を強制するものではありません。 ご賛同いただきましたら、ご利用いただくと幸いです。(83) ※おなまえ (電話番号)									

各欄の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

これより下部には何も記入しないでください。

### 銀行専用

受取人	日本赤十字社秋田県支部							消費税別手数料	
金額	秋田銀行 本店 普通 516274 北都銀行 本店 普通 305373							手数料無料	文書扱
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
金額	※								
金額	おなまえ							TEL ( )	
金額	ご依頼人								

収入印紙  
200円  
[5万円以上]

各欄の記載事項に間違いのないことをお確かめください。

## 定期的・継続的な活動資金へのご協力方法について

○クレジットカードによるご協力  
インターネット上でご登録手続きが可能です。  
日本赤十字社のホームページまたはQRコードからアクセスしてください。

QRコードはこちら



○銀行口座からの引き落としによるご協力  
口座振替申込書がございますので当支部までお問い合わせください。



## あなたの“思い”を赤十字に

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」「故人の遺産を社会に役立ててほしい」といったお申し出が増えています。このような尊い思いに応えるために遺贈(遺言による寄付)、相続財産寄付を承っております。

遺贈・相続財産寄付のご相談、資料請求は総務課までお問い合わせください。



詳しくはパンフレットで

資料請求していただいた方にお送りしております。

※資金有効活用のため、この払込金受領書をもって日本赤十字社の領収書にかえさせていただきます。  
なお、日本赤十字社の免税証明を必要とされる場合は、通信欄の領収書希望欄に☑印をお付けください。

(ご注意)  
・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはつきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。  
・この払込書は、ATMでは使用できません。  
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。  
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様へ通知されず。  
・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。  
※資金の有効活用のため、この受領証をもって日本赤十字社の領収書にかえさせていただきます。

なお、日本赤十字社の免税証明を必要とされる場合は、通信欄の領収書希望欄に☑印をお付けください。

〒0110-0922  
日本赤十字社秋田県支部 総務課  
電話 018-864-2731

〒0110-0922  
日本赤十字社秋田県支部 総務課  
電話 018-864-2731

この場所には、何も記載しないでください。